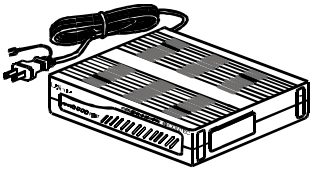
マルチポート電源供給ユニット
POW-CBM4 取扱説明書

本製品は、カテゴリ5のUTPケーブルを利用して、最大4台の無線LANアクセスポイントへ電源供給を行うためのユニットです。
これにより、電源ケーブルの敷設が不要となり、さらに美観の向上を図ることができます。特にアクセスポイントは、電波の特性上、高い位置に設置する必要がありますので、本製品と組み合わせることにより電源供給が容易になります。
FX-DS540-APまたはFX-DS110-APEに電源供給する場合は、UTPケーブル電源分離ユニット POW-SP20と組み合わせてご使用ください。

◆商品構成

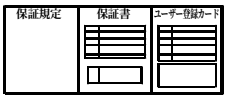
- **電源供給ユニット**…1
- **マグネット**…4
- **スペーサ**…4
- **取扱説明書(本書)**…1
- **返信用封筒**…1
- **登録カード＆保証書**…1
- **据え付け図**…1


POW-CBM4

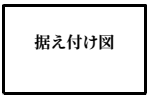
スペーサ× 4

取扱説明書

返信用封筒



登録カード＆保証書



据え付け図

◆製品仕様

項目	仕様
入力インターフェイス	4ポート(10BASE-T、100BASE-TX)
出力インターフェイス	4ポート(10BASE-T、100BASE-TX） *1
入力電圧・電流	85～115VAC　1.2A(Max.)
出力電圧・電流	1ポート当り 24VDC　0.35A(Max.)
使用環境	本体：0～50℃、10～90%RH(ただし、結露しないこと)
外形寸法(mm)	205.3(W)×158(D)×36(H)　(本体)
質量	700g
電源ケーブル長	1.75m

*1　FX-DS540-AP、FX-DS110-APEに接続する際は、UTPケーブル電源分離ユニット POW-SP20を使用する必要があります。

◆対応製品

54Mbps無線LANアクセスポイント　FX-DS540-AP，FX-DS540-APP，FX-DS540-APL
11Mbps無線LANアクセスポイント　FX-DS110-APE

◆外観および寸法

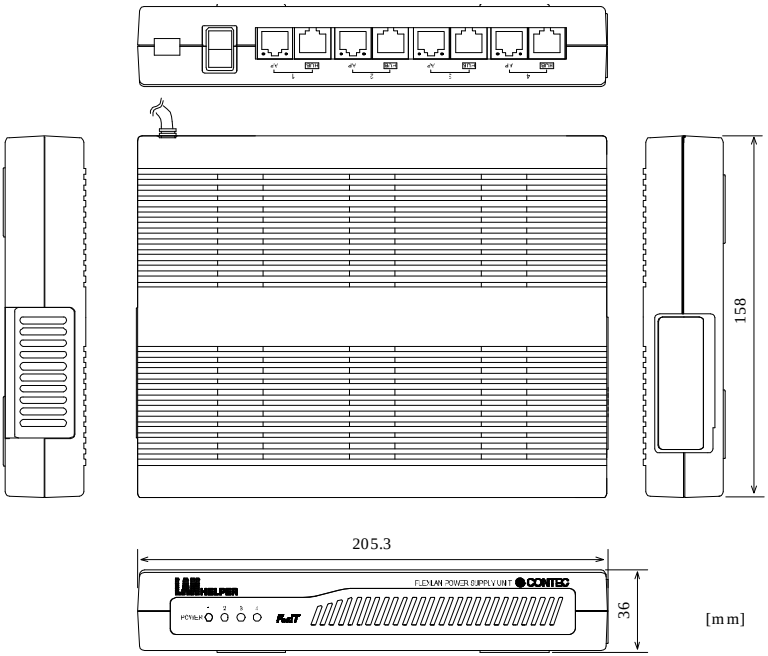


図1　外観および寸法

◆LED表示

前面にある4個のLEDで各ポートの状態を表します。

LED1~4 および RJ45部分	点灯	電源供給ユニットが正常に動作しています。
	消灯、点滅	電源供給ユニットが正常に動作していません。 すぐに電源を切り、誤接続が無いかを確認してください。

設置方法

◆机上への設置

■ゴム足を使用

机上に設置する場合は丈夫で水平な台の上に置き、周囲には換気に必要なスペース(約5cm)を確保してください。

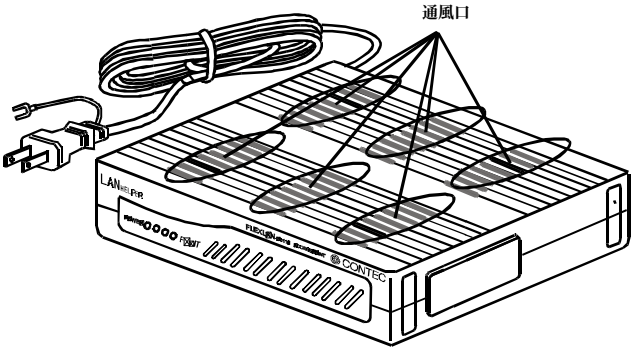


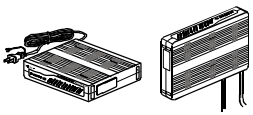
図2　通風口

⚠ 注意

本製品の通風口をふさぐと製品内部の温度上昇により、故障の原因となりますので十分に注意してください。

⚠ 警告

**POW-CBM4を設置する場合は、上面、または、
前面を上にしてください。その他の面を上にして
設置した場合は、熱がこもり、発火する可能性があります。**



◆壁への設置

壁に設置する場合は、本製品に付属の壁取り付け用ビスを使うと便利です。丈夫で垂直な壁に取り付け、周囲には換気に必要なスペース(約5cm)を確保してください。

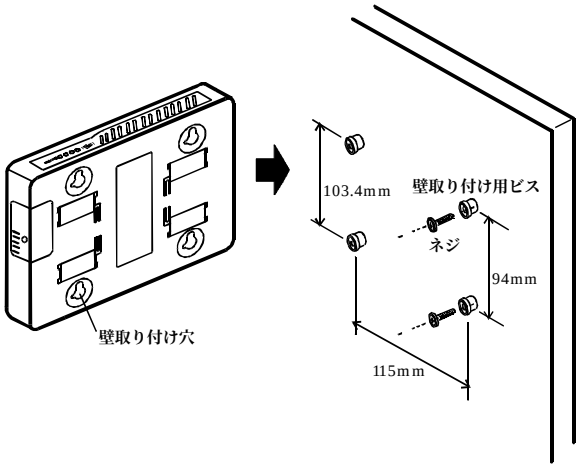


図3　壁への設置

壁に設置する場合は、市販のネジ(φ3.5に合うもの)を別途ご購入ください。

① ネジで製品添付の壁取り付け用ビスを、上記の寸法を参考にして、壁に固定してください(4箇所)。

② 本体の壁取り付け穴に、壁に固定した4箇所の壁取り付け用ビスが入るように本体を取り付けます。

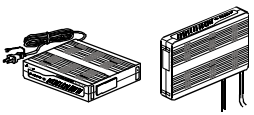
③ 本体を下方向にスライドさせ固定します。

⚠ 注意

本製品の通風口をふさぐと製品内部の温度上昇により、故障の原因となりますので十分に注意してください。

⚠ 警告

POW-CBM4を設置する場合は、上面、または、
前面を上にしてください。その他の面を上にして
設置した場合は、熱がこもり、発火する可能性があります。



◆マグネットを使用しての設置

POW-CBM4添付のマグネットを取り付けることにより、スチール製のデスクやパーティションなどの金属面への取り付けや取り外しを簡単に行うことができます。

⚠ 注意

- マグネットをモニタやフロッピーディスクなど磁気に弱いものには近づけないでください。
- スチールデスクなどに取り付けたまま本体をずらすと、塗装面によってはキズが付くことがあります。

■マグネットの取り付け、取り外し

マグネットの取り付けは、図4のように本体のマグネット取り付け穴に対し、マグネットを矢印１の方向に押し込みながらマグネット全体をマグネット取り付け穴に差し込みます。次に矢印2の方向へマグネットをスライドさせて固定します。

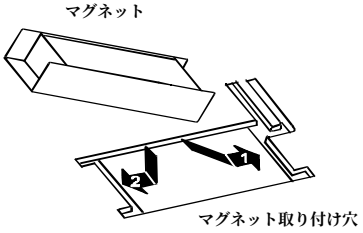


図4　マグネットの取り付け

マグネットの取り外しは、図5のようにマグネットを矢印１方向にスライドさせ、次に矢印2方向に持ち上げます。

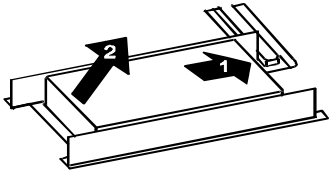


図5　マグネットの取り外し

◆機器との接続

■FX-DS540-AP、FX-DS540-APP、FX-DS540-APL、FX-DS110-APEとの接続

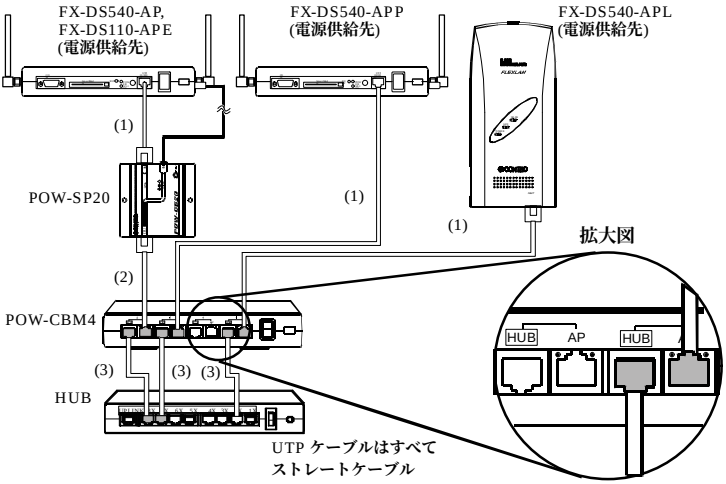


図6　機器との接続

⚠ 注意

- **端から2ポート単位で1対になっています。正しい組み合わせでご使用ください。**
- FX-DS540-AP、FX-DS110-APEには、UTPケーブル電源分離ユニットPOW-SP20が必要です。
- **電源供給先とHUB間のUTPケーブルの全長は、**90m(Max.)**です。**
  (1) ＋ (2) ＋ (3) ≦ 90(m)**となるようにしてください。**
- **機器の故障や事故の原因になりますので、POW-CBM4のAP側UTPケーブルをHUBなどの機器に接続しないでください。**
- **FX-DS540-AP、FX-DS110-APE本体のACケーブルは接続しないでください。**
- **FX-DS540-AP、FX-DS110-APE本体の電源スイッチは無効になります。OFFの状態で使用してください。**
- **FX-DS110-APLに直接接続することはできません。発熱により事故が発生する恐れがあります。**

⚠ 注意

- 本書の内容の全部、または一部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店へご連絡ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、前項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書中に使用している会社名および製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

●製品の技術的なお問い合わせは、下記インフォメーションへどうぞ●

総合インフォメーション

TEL : 03-5628-9286
FAX : 03-5628-9344
E-mail : tsc@contec.co.jp

A-46-695
LYCC651
[021204]